

会議結果報告書

1 会議の名称

令和6年度 第1回光市健康づくり推進計画市民協議会

2 開催日時

令和6年7月18日（木）15時00分から

3 開催場所

光市総合福祉センターあいぱーく光いきいきホール

4 出席人数

委員23名中19名、事務局8名

5 公開・非公開の別

公開

6 会議の議事録（要旨）

（1）副会長あいさつ

（2）委員自己紹介

出席委員が名簿順に自己紹介

（3）会長選出

（4）会長あいさつ

（5）議事

ア 第2次光市健康づくり推進計画について事務局から説明。

（ア）市の現状について、資料1を用いて説明。

（イ）市関係各課の取り組み状況について、資料2を用いて説明。

【質疑・意見等】なし

イ 第3次光市健康づくり推進計画策定について事務局から説明。

（ア）第3次光市健康づくり推進計画策定方針について資料3を用いて説明。

（イ）本計画の目指す姿の検討について、計画書23ページを用いて説明。第3次光市健康づくり推進計画でも、市民がより身近に本計画を感じられかつ「健康寿命の延伸で豊かな人生を」とする予定の基本理念にそった目指す姿を掲げたいと考えており、委員の皆様方から「10年後、20年後の人生を豊かに送るために」必要なこと、考えられることをキーワードとして意見をいただく。

（ウ）健康・食育等に関する市民アンケート（案）について、児童生徒へのアンケートは令和6年9月に学校を通じて実施し、成人アンケートは令和6年8月に対象者に郵送、返送いただく形式で実施することを資料4-1、4-2、4-

3を用いて説明。

【質疑・意見等】

(委員) 私が考えるキーワードの一つは、安心です。あなたが主役みんなが笑顔で元気に過ごせるまち光というのはかなりいいなと思う。

(委員) やはり笑顔というのは良いと思う。輝く笑顔みたいなものが出るといいなと思う。

(委員) あなたが主役みんなが笑顔で元気に過ごせるまちというのが本当に先ほどお話があったように、これ以上のものはないと思うが、そうなるためには何が必要かというのを考えたときに、やはり仲間。一緒に過ごせる仲間とかそういう場が必要なのかなというのが浮かんだ。

(委員) 体の健康、心の健康だと思う。

(委員) 仲間を作るということで、ぜひ高齢者の方は老人クラブに入っていないかということが切実なお願い。

(委員) みんなが笑顔で元気に過ごせるまちをつくるためには、健康でなければいけないと思う。健康寿命を伸ばすということ。

(委員) 無理なく、持続できるでしょうか。1回やっただけでは駄目なので、持続できる何かを提案できたらいいなと思う。

(委員) 集う、外に出ることが必要と思う。

(委員) さあスタート、あなたも私も元気に過ごせるまち光。

(委員) 特に新しいキーワードっていうのはないですが、これまでやってきたことを含め継続。

(委員) ちょっと手前味噌ではあるが、我々地産地消をずっとやってきておりましたので、地元の野菜をたくさん食べようと、そんな感じでどうだろうか。

(委員) 健康になるためにやはり一人一人の意思を健康に対する意識を高めるということで、健康意識向上というところを考えた。

(委員) 食べる、寝る、遊ぶ。

(委員) 笑顔を忘れない。

(委員) 正しい知識を得る。健康に対する意識を高める。

(委員) 「共に」、それから繋がりという意味では、どの世代とも繋がる。

(委員) あなた「が」はではなく、あなた「も」かなと思いました。あと、誰も取りこぼさないということは、健康でない人も支援に入れていかなければいけないと思う。

(委員) 自分の健康は自分の手で。

ウ その他

(事務局) 今年度は2回市民協議会を行う予定としておりまして、次回は11月頃を予定。

【質疑・意見等】

(委員) 資料 1 の 5 ページ、医療費割合について山口県、同規模自治体、国の比較対象の年度のグラフがなくわかりにくいのでは。

(事務局) 次回の協議会では資料を見直し改めてご提示したい。

(委員) 補足としてはこのグラフは医療費の割合のため、患者総数ということと必ずしも一緒ではないという点がある。

(6) 閉会